

緊急地震速報受診システムを利用した避難訓練計画

1. 目的

緊急地震速報受診システムが設置され、地震から子どもたちの安全を守る訓練を進めてきている。今回は、避難の際のトラブルを想定しての訓練を行い、場に応じた避難の仕方を学ぶ場面として、避難訓練を実施する。

2. 日時

平成28年 11月14日（月） 13:30～14:00

3. 場所

阿蘇市立 一の宮中学校

4. 内容

緊急地震速報受診システムを利用した地震避難訓練
(避難時のトラブルを回避しながら)

5. 対象児童

全学年の生徒 (280名)

6. 避難訓練での確認事項

- ① 緊急地震速報を受けての避難が、適切に行われているのか。
- ② 避難の状況は、真剣で、ルールに沿って行われているか。
- ③ 教職員の避難指示は適切で、すばやく行われているか。
- ④ 避難時のトラブルに対して、適切に対応しているか。
- ⑤ 全体的な避難状況は、緊急時に対応できる状況なのか。

7. その他

- ① 当日の避難訓練までに、避難についての指導を徹底しておく。
- ② 教職員に対して、トラブル対応についての事前学習を進めておく。
- ③ 避難訓練の課題については、アンケート等で把握し、会議で検討するようにする。

地震避難訓練(トラブル対応)実施計画

一の宮中安全教育担当

1 目的

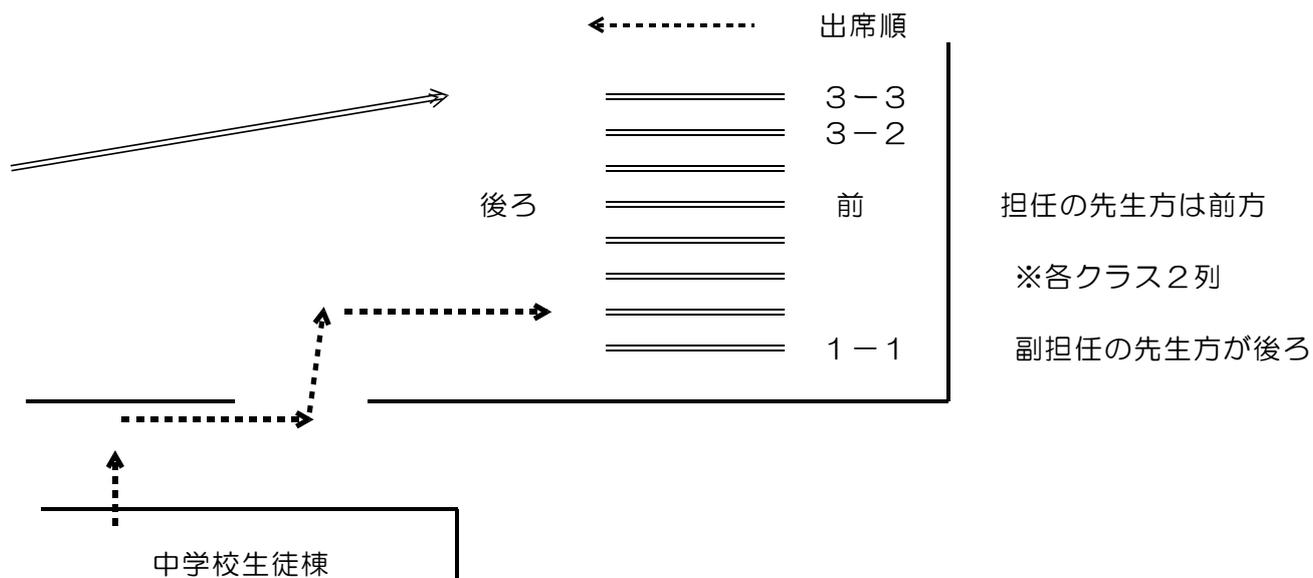
- (1) 学校及び学校近くで発生する火災や地震に対し、生徒が沈着・迅速・適切に判断して、自他の生命を守る行動ができる能力を養う。
- (2) 生徒の自主的、実践的な判断や行動を助長し、真剣な避難行動の習慣化を図る。
- (3) 避難の途中でトラブルが起こった際に、安全に留意し行動ができる能力を養う。

2 日時 平成28年11月14日 月曜日 昼休み中(13時20分~45分のどこか)

3 訓練内容

①学級指導(事前指導) 5分程度	<ul style="list-style-type: none">・担任より実施の趣旨説明(真剣に取り組む・指示に従う等)・避難経路及び避難場所確認・<u>避難完了目標時間の確認(目標3分00秒)</u>
②緊急地震速報(非常ベル) (教頭) 13:20~13:45	<ul style="list-style-type: none">◆状況を把握する。・「緊急放送。緊急放送。地震警報がでました。大きな地震が起こります。生徒の皆さんは、机の下に隠れて下さい。」20秒後に「先生の指示に従い、運動場に避難して下さい。」の放送を入れる。(教頭)・計時開始()
③全生徒避難 放送後3分間	<ul style="list-style-type: none">◆避難する。・担任は、教室に残っている生徒がいなかったことを確認し、出席簿を持ち廊下に出る・運動場中央に集合及び整列をする(コーンの前に)・担任以外の先生は、担当場所において避難状況をチェックする
④人員点呼、報告	<ul style="list-style-type: none">・担任は人員点呼を行い、学級全員の避難を確認した後学級担任→学年主任→教頭先生→校長先生へ報告する・体調不良を訴える者はいないか確認する ※安全委員がトラブルにあっているため、教師が校内を探す。
⑤避難完了	<ul style="list-style-type: none">・計時終了()・避難状況をチェックされた先生より、避難の状況についての報告。〇〇先生→〇〇へ →校長先生へ
⑥体育館に移動	<ul style="list-style-type: none">・副担任は、<u>全員体育館入り口</u>に行き、土足で体育館内に入る者がい ないよう徹底する→スリッパを下足入れに入れる。・<u>安全委員は濡らした雑巾を体育館の出口に準備する(昼休み)</u>・安全委員は濡らしたぞうきを片づける
⑦学校安全アドバイザーからの 講評 10分程度	<ul style="list-style-type: none">・学校安全アドバイザーに避難のようすを見ていただく。

4 整列隊形 (※小学校グラウンド)



5 その他 *雨天時は避難場所を体育館に変更し、整列は集会と同様にする

真剣に取り組むことの徹底

おはしもの徹底

お : おさない
は : はしらない
し : しゃべらない
も : もどらない